

日本地域看護学会第 26 回学術集会のご案内

メインテーマ

「みんなで創る地域包括ケアシステム」の今を検証する

- 会期 : 現地開催 令和 5 年 9 月 2 日 (土) ~3 日 (日)
オンライン開催 令和 5 年 9 月 2 日 (土) ~10 月 31 日 (火)
- 会場 : 川崎市立看護大学 (神奈川県川崎市幸区小倉 4 丁目 30-1)
及び オンライン会場
- URL : <https://jachn26.yupia.net/>

ご挨拶

この度、日本地域看護学会第 26 回学術集会を 2023 年 9 月 2 日 (土)・3 (日) に、川崎市において開催させていただくにあたり、学会員の皆様にご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のパンデミック、災害、社会情勢の変化など様々な健康危機が私たちの身近に起こっています。このような状況にあって、改めて感じるのは地域力の重要性です。地域の保健・医療・福祉・介護を担う専門職と地域の方々の力、備え、ネットワーク、そして個人のヘルスリテラシーが健康危機を未然に防いだり、影響を最小限にとどめたりします。乳幼児、学童、青年、成人、高齢者が安全・安心に、自分らしく健やかに生きることを可能にするためには、それぞれの対象に応じたケアシステムとそれを包括的に機能させる地域包括ケアシステムが必要です。

2005 年の介護保険法改正で「地域包括ケアシステム」という言葉が初めて使われました。地域包括ケアシステムという言葉が使われてから 18 年が経過した状況にあって、「みんなで創る地域包括ケアシステム」となり得ているのか、何が課題で、地域看護学としてこの発展にどのように関わっていくのかということ、研究者も、実践者も、行政も、住民も、NPO 等の団体も、そして学生も「みんな」が集まって検討する学術集会としたいと考えました。

そこで、テーマを「みんなで創る地域包括ケアシステム」の今を検証する と設定いたしました。

第 26 回学術集会はハイブリッド開催としています。特徴として、地域包括ケアシステムを担っている多くの学会内外の方々の企画を組んでいます。また、現地での口演も復活すると共に、研究力向上セミナーとして 4 つ企画し、2 つは現地に参加しながら学ぶハンズオンセミナーとしました。さらに、学生が活躍できる企画も設けております。

京浜工場地帯の中核であった川崎港の工場夜景を見る海上クルーズも企画しております。多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日本地域看護学会第 26 回学術集会 学術集会長 荒木田 美香子
(川崎市立看護大学 副学長)

プログラム

当学術集会は、現地会場とオンラインでのハイブリッド形式で開催いたします。

【現地開催 + ライブ・オンデマンド配信のプログラム】

会長講演

学校保健から見た地域包括ケアシステム
荒木田 美香子 (川崎市立看護大学看護学部)

理事会企画セミナー

ポスト・ウィズ・コロナのポジティブメンタルヘルス
川上 憲人 氏 (東京大学大学院医学系研究科 特任教授 / 一般財団法人 淳風会 理事)

市民公開講座

つながりあう力 ~ 公民協働で社会をつくる ~
村木 厚子 氏 (津田塾大学総合政策学部総合政策学科)

シンポジウム

アレルギーの基本的指針改正とこれから
大矢 幸弘 氏 (国立成育医療研究センター)
岩渕 香菜 氏 (気仙沼市保健福祉部健康増進課)
田野 成美 氏 (大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル『Smile・Smile』)

どう進める看看連携

宮崎 和加子 氏 (一般社団法人だんだん会)
角田 直枝 氏 (常磐大学看護学部)
廣瀬 福美 氏 (大分県立看護科学大学非常勤講師 / 元老健副施設長)

地域看護におけるAIの活用可能性

榊原 貴倫 氏 (NPO法人コミュニティリンク)
高木 大地 氏 (株式会社 Cone・Xi)
芳我 ちより 氏 (香川大学医学部看護学科)

一般演題(口演)、ワークショップ、学生プログラム(次頁下部参照)、会員集会

【オンデマンド配信のみのプログラム】

特別講演

地域包括ケアシステム - 未知の超高齢社会への挑戦
辻 哲夫 氏 (東京大学高齢社会総合研究機構)

地域包括ケアシステムとこれからの地域看護学教育
宮崎 美砂子 氏 (千葉大学大学院 看護学研究院)

こども基本法で何が変わるか
奥山 眞紀子 氏 (社会福祉法人 子どもの虐待防止センター 理事)

教育講演

地域づくりによる介護予防 - JAGESの知見から
近藤 克則 氏 (千葉大学/国立長寿医療研究センター)

地域包括ケアシステムと訪問看護分野の医療介護情報
河野 あゆみ 氏 (大阪公立大学看護学部地域包括ケア科学分野)

当事者の声を政策につなげるには？～当事者協働研究のあり方を考える～

杉原 正子 氏（まさこ心のクリニック自由が丘 院長）

ナノ医療の未来、看護との共創

一木 隆範 氏（公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター）

HPVワクチン接種のこれから

小西 宏 氏（元日本対がん協会がん検診研究グループ）

研究力向上セミナー

意思決定支援とマイクロシミュレーションモデル

中島 玲子 氏（Pfizer, Machine Learning and Computational Sciences）

Web調査を活用した研究の進め方

佐藤 嘉倫 氏（京都先端科学大学人文学部）

パネルディスカッション

健康無関心層へのアプローチ

中山 和弘 氏（聖路加国際大学大学院看護学研究科）

岡田 睦美 氏（富士通(株)健康推進本部 健康事業推進統括部 健康支援室）

高橋 勇太 氏（NPO法人 PolicyGarage）

塚尾 晶子 氏（株式会社つくばウエルネスリサーチ）

特定行為研修修了者の活躍と課題

木澤 晃代 氏（日本看護協会）

中島 由美子 氏（社会医療法人恒貴会 訪問看護ステーション愛美園）

津塩 昌子 氏（社会医療法人生長会 ふちゅう訪問看護ステーション）

健康危機管理 - 防災から始める地域づくり

都築 晃 氏（藤田医科大学地域包括ケア中核センター）

吉川 アズサ 氏（川崎市川崎区役所地域みまもり支援センター地域支援課）

土谷 豊 氏（川崎市総務部危機管理担当）

細谷 紀子 氏（千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科）

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

山田 敦 氏（川崎市総合リハビリテーション推進センター中部地域支援室）

藤井 千代 氏（国立精神・神経医療研究センター）

小泉 智史 氏（南足柄市社会福祉協議会 自立サポートセンタースマイル）

一般演題（示説）

【現地開催のみのプログラム】

（予約が必要です）

研究力向上セミナー

研究に使えるフリー統計ソフト EZR を学ぼう（50名まで）

小林 徹 氏（国立成育医療研究センター病院 臨床研究センター）他2名

スコーピングレビューの実際（50名まで）

角甲 純 氏（兵庫県立大学 看護学部）

【学生プログラム】

学生口演（4-5名を予定）

学会って何？：学生目線で学術集会を取材する企画（2名以上のグループで登録可能）

他、ランチョンセミナー、スイーツセミナー、企業展示など

（以上、予定。今後変更の可能性あります。）

一般演題募集要項

1. 申込期間と方法

申込期間 : 2023年1月13日(金)～4月20日(木)

申込方法 : オンラインフォームによる登録 (UMIN 演題登録システム利用)

2. 発表者の資格

種別	学会員資格	学会の参加登録
筆頭発表者	・ 申込時点で学会員 (または入会申込中) の者に限る	・ 演題登録前に参加申込を行い、 前期申込期間内に参加費を支払う ことが必要
共同発表者	・ 非会員でも可	・ 不要

申込み時点で非会員の筆頭発表者の方は、2023年4月末日までに入会申込手続きを済ませてください。なお、入会年度については下記をご参照ください。

<入会年度について>

- (1) 2022年度入会を希望される場合には、2023年1月31日までに入会申込手続きを済ませてください。
- (2) 2023年度入会を希望される場合には、2023年4月末日までに入会申込手続きを済ませてください。なお、申込時に学生の方で2023年3月に卒業見込の方は、2023年度入会としてください。

3. 注意事項

- 1) 筆頭発表者1人につき、1演題の申込みとします。ただし、共同発表者としての連名はこの限りではありません。また、ワークショップにもお申し込みいただけます。
- 2) 発表内容は、未発表のものに限ります。
- 3) 原則として、演題登録期間を過ぎてからの演題抄録の修正はできません。演題登録の申込最終日には回線が混み合うことが予想されますので、演題登録等は余裕をもって行ってください。
- 4) 演題登録後に筆頭発表者を変更する場合は、必ず学会運営事務局(8頁参照)へご連絡ください。なお、変更した筆頭発表者も学会員資格と参加登録が必要となります。
- 5) 発表日時、発表会場については、査読の結果(採否)通知ののち、学会開催日の1～2か月前にプログラム送付にて通知いたします(日本地域看護学会第26回学会ホームページにも掲載します)。
- 6) 演題登録に関するお問い合わせは、原則として筆頭発表者が行ってください。第三者(共同発表者等)からの問い合わせには、お答えすることはできません。
- 7) フリーメールアドレスや携帯のメールアドレスをお使いの場合、登録完了メールが届かない等の不具合が生じる場合がありますのでご注意ください。

4. 演題抄録原稿作成方法

- 1) 日本地域看護学会第 26 回学術集会ホームページの一般演題登録ページより、Web フォームの項目入力によって演題抄録原稿の作成・登録を行ってください。
- 2) 登録の最後にパスワードを入力する欄があります。演題登録期間中は演題登録番号とパスワードを利用して、何度でも抄録を修正することができます。
- 3) 本文は【目的】【方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】を記載してください。倫理的配慮についての記載と利益相反(COI)についての開示を入れてください。
- 4) 演題名はサブタイトルを含めて全角 50 字以内に収めてください。
- 5) 本文文字数は全角で 1,000 文字以内に収めてください。なお、図表を入れることはできません。

5. 査読

- 1) 査読の結果（採否）については、申込者にメールで 5 月中にお知らせし、ホームページにもメール送信の旨を記載します。査読の結果が届かない場合は学術集会運営事務局（8 頁参照）までご連絡ください。
- 2) 査読の結果（採否）により修正等をお願いすることがあります。必要な場合はご連絡します。

6. 発表方法

- 1) 口演は現地会場にて口頭発表していただき、その様子をライブ配信およびオンデマンド配信する予定です。なお、状況によっては発表の動画ファイルを事前提出していただく可能性がありますこと、ご了承ください。
- 2) 示説は、「オンライン開催ページ」に PDF ファイルを掲載する形のオンライン発表となります。演題毎に質問や回答ができる掲示板を設置します。発表ファイルの作成方法や提出方法等の詳細は、査読結果送信後にご案内します。

7. 注意事項

- 1) 個人名、施設・事業所名、地域名などの固有名詞は、倫理面にご注意のうえ、公表可能な場合のみ記載するようにしてください。
- 2) タイトル・サブタイトルに（その 1）（その 2）等を記載することは可能ですが、発表順は学術集会事務局にご一任ください。

《学生プログラムへの参加に御協力ください》

本学術集会では、特に大学、短大、専門学校等の学生の皆さまにご参加いただきたいと思います。

そのため、学生参加費を 2000 円としました。また、学生プログラムとして、①学生が行った研究、あるいは研究計画・プロトコルを発表する口演発表、②学生グループが学会目線で学会の第一日目取材して、その感想や学んだことをスライドなどにまとめて、2 日目の午後に発表する「学会って何？」という 2 つを企画しました。学校の教員から、学生の皆さまにご案内いただき、学術集会への参加、学生企画へのエントリーをお願いいたします。学生プログラムへのエントリー方法は学術集会ホームページよりご確認ください。

ワークショップ募集要項

地域看護の実践・教育・研究にかかわる問題提起や方法の検討などのテーマによるワークショップを数題募集します。なお、ワークショップは参加者との意見交換や討議等、双方向の内容を含むものとします。一方的な伝達を行うだけのものは採用できません。

1. 申込方法

申込期間 : 2023年1月13日(金)～4月20日(木)

申込方法 : 日本地域看護学会第26回学術集会ホームページから様式をダウンロードのうえ、掲載している手順に従ってお申し込みください。

2. 世話人の資格

種別	学会員資格	学術集会の参加登録
代表世話人	・1名以上が申込時点で本学会員(申込中を含む)であること	・世話人は全員、参加登録・参加費支払いが必要 (前期申込・後期申込・当日会場受付いずれでも可)
共同世話人		

複数の世話人による申込のみ受け付けます(必ず共同世話人が必要です)。

代表世話人・共同世話人のうち、必ず1名以上が申込時点で本学会員(申込中を含む)であることを条件とします。入会についての詳細は4ページ「2. 発表者の資格」をご参照ください。

代表世話人・共同世話人は全員参加登録及び参加費の支払いが必要です。

3. 抄録作成方法

日本地域看護学会第26回学術集会のホームページにてご確認ください。

- ・抄録文字数は全角で1,000文字以内(図表なし)に収めてください。
- ・倫理的配慮についての記載と利益相反(COI)についての開示を入れてください。
- ・必ず【方法】の中にタイムテーブルを記載してください。
(例: 説明5分、話題提供26分、意見交換45分、まとめ10分、片付け5分、など)

4. 査読・実施日時や会場の通知

- 1) 査読の結果(採否)については、申込者にメールで5月中にお知らせし、ホームページにもメール送信の旨を記載します。査読の結果が届かない場合は学術集会運営事務局(8頁参照)までご連絡ください。
- 2) 査読の結果(採否)により修正等をお願いする場合があります。必要な場合はご連絡します。
- 3) ワークショップ実施の日時、会場等については、査読の結果(採否)通知ののち、学術集会開催日の約1～2か月前にご連絡します(日本地域看護学会第26回学術集会ホームページにも掲載します)。

5. 実施方法

- 1) 現地会場での実施、オンラインでの実施いずれも可能です。現地会場で実施する場合、開催の様子をライブ配信します。オンラインで実施する場合、会場からオンラインで接続し、開催の様子を現地会場で上映します（参加者は現地・オンラインどちらでも参加できます）。
- 2) 実施時間は、準備・片づけを含め 80 分です。
- 3) 会場では PC、スクリーン・プロジェクターおよび配信用の機材をご用意します。それ以外の機材が必要な場合はご準備ください。また、ライブ配信のための機材を設置し、スタッフが同席させていただきます。
- 4) 会場の設営変更等が必要な場合は時間内に世話人が実施してください。
- 5) ライブ配信の様子は録画し、後日オンデマンド配信をさせていただきます。

参加申込方法

1. 参加費

区分	前期申込（～7/19）	後期申込（7/26～9/30） ・当日会場受付
会員	10,000 円	12,000 円
非会員	12,000 円	
学生（院生を除く）	2,000 円	

※ 講演集の印刷冊子配布は含まれません。講演集は PDF ファイルでダウンロードいただけます。

2. 申込の期間と方法

前期参加申込・入金期間 : 2023 年 1 月 13 日（金）～7 月 19 日（水）24 時

後期参加申込・入金期間 : 2023 年 7 月 26 日（水）～9 月 30 日（土）24 時

学術集会ホームページから申込の上、期間内に参加費をお支払いください。

株式会社ユピアが収納代行を行います。クレジットカード、銀行振込、GooglePay、コンビニ決済がご利用いただけます。支払い方法は申込後の確認メールに記載しています。

（例年利用している払込取扱票はご利用いただけません。）

また、現地会場での当日受付でもご参加いただけます。

<参加費お支払い時の注意点>

- 1) 複数の方の参加費を一度に入金することはできません。1 人ずつお申込・お支払いをお願いいたします。団体参加の方はご相談ください。
- 2) 7 月 19 日までに入金を確認できない場合、後期申込の料金となります。
- 3) 非会員であって、入会申込のうえ会員資格で事前申込をされる方は、入会年度を選ぶことができます。入会についての詳細は 4 ページ「2. 発表者の資格」をご参照ください。
- 4) 一度払込された参加費等の返金には応じられません。

3. 領収書・参加証・講演集・会場参加用名札について

現地開催の数日前に公開する予定の「オンライン開催ページ」にて、領収書・参加証・講演集・会場参加用名札のPDFファイルがダウンロードできます。現地会場にご参加の方は、名札を印刷してご持参ください。

なお、講演集の印刷冊子をご購入いただくことも可能です(送料・手数料込み 2,500 円)。購入方法は別途ホームページでご案内します。

また、現地会場では1部 2,000 円にて販売します。印刷部数が限られますので、売り切れの際は後日の送付となりますこと、何卒ご容赦ください。

現地会場案内

現地会場へのアクセス

JR 川崎駅よりバス (10 分程度)、「末吉橋」より徒歩 3 分

JR 南武線「矢向駅」より徒歩 15 分、その他駅利用、路線バス多数あり

(詳細は日本地域看護学会第 26 回学術集会ホームページでご確認ください)

宿泊について

学術集会側での手配は行っておりません。恐れ入りますが、ご自身でのお手配をお願いいたします。

..... お問い合わせ

日本地域看護学会 第 26 回学術集会事務局 (学術集会全般)

〒212-0054 神奈川県川崎市幸区小倉 4 丁目 30-1

川崎市立看護大学

jachn26office@gmail.com

日本地域看護学会 第 26 回学術集会運営事務局 (参加・演題・ワークショップ申込など)

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 (株) ユピア内

E-mail : jachn26@yupia.net

Tel : 052-872-8101 (平日 10-16 時) Fax : 050-3737-7331

一般社団法人日本地域看護学会事務センター (学会入会および会員登録情報の変更など)

〒162-0826 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F (株) ワールドプランニング内

Tel : 03-5206-7431 Fax : 03-5206-7757 E-mail : ckango@zfhv.ftbb.net

お問合せ時間 : 土・日・祝日を除く 10:00~17:00

*参加登録、演題・ワークショップ申し込み情報は上記内で共有させていただきます。

お預かりする情報は当学術集会の開催のみに利用し、その他の目的に利用することはありません。また、情報は厳にこれを保護します。